

# 新型コロナウイルス感染症について

大田高校 保健室

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本校も5月6日までの休校が決まりました。一人ひとりが今一度自分の行動を見直し、感染予防に努めましょう。

## ——新型コロナウイルス感染症に関するQ&A——

### Q1. コロナウイルスとは？

人や動物の間で感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものは6種類で、その中には MERS や SARS といった重症化するリスクが高い疾患の原因ウイルスも含まれます。今回は、この6種類とは別のコロナウイルスが発見され、病気の正式名称は WHO によって「COVID-19」と名付けられました。

### Q2. 潜伏期間は？

WHOの知見によれば、現時点で潜伏期間は1-14日（一般的には約5日）とされており、また、これまでのコロナウイルスの情報などから、未感染者については14日間にわたり健康状態を観察することが推奨されています。

### Q3. 無症状病原体保持者から感染するのか？

無症状病原体保持者からの感染を示唆する報告も見られますが、現段階ではまだ確実なことは分かっていません。通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く表れる時期に他者へウイルスを感染させる可能性も最も高くなると言われています。

### Q4. 新型コロナウイルス感染症はどのように感染するのか？

現時点では飛沫感染と接触感染の2つによって感染すると言われています。

**【飛沫感染】**感染者の咳やくしゃみ、会話中の飛沫と一緒にウイルスが放出され、別の人がそのウイルスを口や鼻などから吸い込むことで感染が発生します。

**【接触感染】**感染者の皮膚に直接触れたり(直接接触感染)、感染者が触れた物に触れる(間接接触感染)ことで感染が発生します。

### Q5. 濃厚接触者とはどういう人のことを指すのか？

濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は二つあり、①距離の近さと②時間の長さです。必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（目安として2メートル）で一定時間以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます。

### Q6. どのように検査するのか？

診断方法としては、咽頭ぬぐい液(インフルエンザの検査のように綿棒で喉をぬぐって採った液体)を用いて、核酸増幅法(PCR法等)でウイルス遺伝子の有無を確認します。

### Q7. 治療法はあるのか？

現時点で、このウイルスに有効な抗ウイルス薬などはありません。

私たちにできる対策は・・・

#### (1) 手洗い・うがい

様々なものに触れることにより、自分の手には沢山のウイルスが付着しています。帰宅時や食事前など、こまめに手洗いうがいをしましょう。

#### (2) 咳エチケットやマスクの着用

くしゃみや咳が出るときは咳エチケットを心がけましょう。また、マスクは鼻から口までしっかり覆い、正しく使用しましょう。

#### (3) 換気

1時間に1回は部屋の換気をするようにしましょう。

#### (4) 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、喉の粘膜の防御機能が低下します。加湿器などを使用し、適度な湿度を保ちましょう。マスクの着用は喉の湿度を保つのに効果的です。

#### (5) 普段の健康管理

普段から生活リズムを整え、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めましょう。

——感染が疑われる場合——

★風邪症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている

★強いだるさ(倦怠感)や息苦しさがある



上記に該当する場合は、医療機関を受診する前に、必ず帰国者・接触者相談センターへご連絡ください。

【帰国者・接触者相談センター】 平日：8時30分～17時15分

保健所	専用電話番号
松江市・島根県共同設置松江保健所	0852-33-7673
県央保健所	0854-84-9812
出雲保健所	0853-24-7028